

令和4年12月

一般社団法人大阪臨床整形外科医会理事会 議事録

日時： 令和4年12月3日(土) 15:00～18:00

場所： ハービス PLAZA 5階(8,9,10号)会議室

参加者 36名(敬称略) ※ 出席者26名を確認して、理事会が開始された。

<会長> 藤本 啓治 <副会長> 小林 正之 白木 隆士 木下 裕介 堀口 泰輔 中谷 晃之

<理事> 明石 健一 大窪 博 荻野 晃 片岡 英一郎 河合 大五郎 河崎 美也子

貴島 浩二 岸本 成人 岸本 英樹 小坂 理也 越宗 勝 古瀬 洋一

神藤 佳孝 調子 和則 中川 浩彰 中塚 映政 前中 孝文 増田 博

宮口 正継 宮崎 浩 宮島 茂夫 宮田 重樹 森下 忍 山口 眞一

山本 善哉 山本 哲 梁 裕昭 吉村 弘治

<監事> 栗本 一孝

<オブザーバー> 右近 良治 <特別会員> 出席者なし

今回、初めてペーパーレス会議にて行われた。

令和4年9月 OCOA 理事会議事録の承認

宮田 理事

議事録(資料1)が提示され、承認された。

[協議事項]

1、研修会実施予定

堀口 副会長

令和4年度大阪臨床整形外科医会スポーツ研修会(令和5年1月21日 WEB開催)

配信場所：しんとう整形外科・リウマチクリニック) OCOA単独開催 16:00～

講演Ⅰ「膝スポーツ傷害 臨床の最前線 -基本から最新の知見まで」 座長：岸本 成人 先生

講師：独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)大阪病院 スポーツ医学担当部長
北 圭介 先生

講演Ⅱ「肩関節のスポーツ障害・外傷」 座長：堀口 泰輔 先生

講師：独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)大阪病院 整形外科医長
西本 竜史 先生

講演Ⅲ「手・肘領域のスポーツ障害」 座長：邊見 俊一 先生

講師：独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)大阪病院 整形外科 外傷外科担当部長
轉法輪 光 先生

第357回大阪臨床整形外科医会研修会(令和5年2月18日 ハイブリッド開催)

現地会場：あべのメディックス 75名) 共催 科研製薬 16:00～

講演Ⅰ「肩関節疾患の診断と治療」 座長：河合 大五郎 先生

演者：大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学（整形外科）佐原 亘 先生

講演Ⅱ：Hip-spine syndrome 再考 人工股関節置換術後腰痛と脊柱骨盤矢状面アライメント

座長：小坂 理也 先生

演者：大阪医科薬科大学 整形外科学教室 准講師 岡本 純典 先生

**大阪臨床整形外科医会 特別研修会（令和5年2月25日 対面開催 現地会場：グランフロント大阪
北館タワーB 156名）共催 あゆみ製薬 16:00～ Webなし**

総合司会：越宗 勝 先生 受付：明石 健一 先生

講演Ⅰ「関節リウマチ治療の現状・課題・そして展望」 座長：竹口 輝彦 先生

演者：近畿大学病院 血液・膠原病内科 准教授 野崎 祐史 先生

日整会 N1、6、R（リウマチ医） 日医 9（医療情報）

講演Ⅱ：「重粒子線治療 Update」 座長：河崎 美也子 先生

演者：公益財団法人大阪国際がん治療財団 大阪重粒子線センター 放射線科

主任部長 鈴木 修 先生

大阪臨床整形外科医会 特別研修会（令和5年3月11日 ハイブリッド開催

現地会場：田辺三菱製薬本社 名）共催 田辺三菱製薬 16:00～ 受付：山口 眞一 先生

講演Ⅰ「整形外科リウマチ医が知っておきたい注射治療

～トリガーブロックから REBORN The TNF まで～」 座長：白木 隆士 先生

講師：社会医療法人愛仁会井上病院副院長 整形外科・リウマチ科 佐藤 宗彦 先生

講演Ⅱ「こんなに変わった骨・軟部腫瘍の診療」 座長：貴島 浩二 先生

演者：福井大学 学術研究院医学系部門 医学領域器官制御医学講座 整形外科学分野 教授

松峯 昭彦 先生

大阪臨床整形外科医会研修会（令和5年3月25日 WEB開催

配信場所：しんとう整形外科・リウマチクリニック） OCOA 単独開催 開始 16:00～

講演Ⅰ 座長：清水 広太 先生

講師：独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）大阪病院 整形外科 医長

池上 大督 先生

講演Ⅱ 座長：片岡 英一郎 先生

講師：独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）大阪病院 整形外科医長

岡本 恭典 先生

講演Ⅲ 座長：堀口 泰輔 先生

講師：独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）大阪病院 副院長 島田 幸造 先生

第358回大阪臨床整形外科医会研修会（令和5年4月15日 ハイブリッド開催

現地会場：ANA クラウンプラザホテル大阪）共催 大正製薬 16:00～

総合司会：河合 大五郎 先生 受付：吉村 弘治 先生

講演Ⅰ 座長：岸本 英樹 先生 講演Ⅱ 座長：小林 正之 先生

第 359 回大阪臨床整形外科医会研修会（令和 5 年 5 月 20 日 対面開催予定 現地会場：エーザイ(株)

大阪オフィス 梅田スカイビルタワーイースト 33F）共催 エーザイ 16:00～

受付：榎本 誠 先生

講演Ⅰ 座長：山口 眞一 先生 講演Ⅱ 座長：荻野 晃 先生

日韓臨床整形外科研究会（令和 5 年 6 月 3 日）

日程が重なるために、次回理事会は 6/10 に変更

大阪臨床整形外科医会研修会（令和 5 年 6 月 17 日 WEB 開催 配信場所： ） OCOA 単独

開始 16:00～

講演Ⅰ 座長：古瀬 洋一先生

講師：大阪公立大学大学院医学研究科整形外科学 准教授 寺井 秀富先生

講演Ⅱ 座長：調子 和則 先生

講師：大阪公立大学大学院医学研究科整形外科学 准教授 星 学 先生

講演Ⅲ 座長：中野 晋吾 先生

講師：大阪公立大学大学院医学研究科整形外科学 病院講師 中川 敬介 先生

大阪臨床整形外科医会 特別研修会（令和 5 年 7 月 1 日 現地会場：石原ビル ）

共催 ツムラ 16:00～

講師：大阪公立大学大学院医学研究科整形外科 講師 箕田 行秀 先生

第 360 回大阪臨床整形外科医会研修会（令和 5 年 8 月 日 ）共催 旭化成ファーマ

令和 5 年 9 月に研修会の予定 共催 東和薬品株式会社

以上、予定研修会開催の内容について、承認された。

2、会員動態

白木 副会長

前回理事会 令和 4 年 9 月 3 日（正会員 488 名）以降 新入会 1 名

松尾 庸平 先生 令和 4 年 9 月 3 日 入会 正会員 泉佐野泉南

前回理事会 令和 4 年 9 月 3 日 以降 退会 3 名（内正会員 3 名特別会員 0 名）

大倉 克典 先生 令和 4 年 9 月 15 日 御逝去 正会員 吹田市

朝子 晃憲 先生 令和 4 年 10 月 25 日 正会員 豊中市

川島 啓誠 先生 令和 4 年 11 月 24 日 正会員 吹田市

令和 4 年 11 月 24 日現在

正会員 486 名

特別会員 7 名（うち 3 名が JCOA 名誉会員）

486+7 の 493 名が最新名簿上の通しナンバーの最終番号

顧問(現役教授) 7名 (菅本 一臣 教授 留任 令和4年3月31日定年退官)
特別顧問 1名 茂松 茂人 日医副会長(正会員)
名誉会員(元教授等) 9名 (菅本先生の正式決定は次年度総会の協議後に決定)
合計 509名 (JCOA 名誉会員が計5名)

JCOA 正会員は OCOA 正会員 486名 + OCOA 特別会員 7名 = 493名
から JCOA 名誉会員 5名 を除いた **488名**

3、第11回大阪マラソン

荻野 理事

- ・令和5年2月26日(日) 開催
- ・大阪マラソン組織委員会から医師派遣依頼があり、50名の救護所出務医師(新出務医12名)
- ・令和5年大阪マラソン医療救護業務報告協議会について、検討中。
- ・マラソンランナー及び救護スタッフの感染対策
- ・12月14日に第3回専門部会にて以下の内容が検討される。

ワクチン接種に関する規定

陰性確認の方法及び確認方法 (抗原検査やPCR法 検査時期?)

体調管理の確認方法 (陸連が10月17日に変更されたものを準拠する)

沿道応援の感染対策

巡回医師の体調チェック (大会前後1週間程度の体温測定 当日抗原検査等)

以上が報告のうえ提案され、承認された。

4、OCOA 会報第49号の広告協賛と趣意書

宮崎 理事

【OCOA 会報広告収入】 令和4年度 OCOA 会報 (第48号) 広告 (32社)

7万円 (2頁) 1社 4万円 (1頁) 9社 2万5千円 (半頁) 22社 で 計 98万円

(平成30年から令和3年まで広告収入は75万~85万程度)

【対策】 広告料の値上げ、協賛広告を増やす、印刷料の値下げ交渉

以上が報告のうえ提案され、承認された。

5、OCOA 名簿 (令和5年度版) の広告協賛と趣意書

宮崎 理事

【OCOA 名簿広告収入】 平成3年度 OCOA 名簿 2万円 (1頁) 12社 で 計 24万円

2年に1度の作成 (平成25年~令和元年までの間 広告料30万~32万)

【対策】 広告料の値上げ、協賛広告を増やす、印刷料の値下げ交渉

以上が報告のうえ提案され、承認された。

6、ホームページの管理について

宮口 理事

令和4年5月より新しいホームページが開設され、今後のさらなる活用の拡大および管理が必要となるため運営管理をする委員会が必要と考えられる。

1、新設委員会の承認 名称 ホームページ管理委員会

担当副会長（広報） 小林正之 常任理事 木下裕介 神藤佳孝

委員長 宮口正継 副委員長 明石健一

委員 広報：調子和則 学術：片岡英一郎 リクルート：邊見俊一 災害：宮崎 浩

サポーター ローカルサポート社 牧元光成氏

（初代委員はリニューアルWGメンバーを中心に構成）

業務 ①ホームページ上のコンテンツの管理 ②ホームページの新しい活用法の模索

③ホームページを通じての問い合わせメールへの対応 ④バナー広告の募集・管理

⑤当面は月1回程度 Zoomにてオンラインで会議を予定

2、新しい活用法についての提案

① ホーム画面のお知らせ掲載期間

イベント関連はイベント終了まで それ以外は6か月（内容により短縮も）

② 新規入会者のクリニック紹介を3か月程度掲載（一般の皆様へのコーナー）

③ 研修会申し込みをホームページ通じて行う（すでに運用開始）

④ 理事会資料をホームページの役員コンテンツで管理（今回より試運転）

⑤ バナー広告の設置

・対象の拡大が必要であると考えて以下を提案

1. 医療および介護に何らかの形で携わる企業であること（規模は問わない）

2. 病院・クリニック、介護・在宅施設あるいはその運営団体（OCAO会員かは問わない）

3. かつ管理委員会にて適切と承認が得られたもの

・ 現在3社の立候補（5000円/月 x 12か月 = 60000円/年）

以上が報告のうえ提案され、承認された。

7、OCAO レジメ委員会の開催について

白木 副会長 （中野 理事の代理）

第47回 大阪臨床整形外科医会社員総会 のレジメ作成。

・ 令和4年12月28日 20:30から ZOOMでのWeb開催（神藤先生に依頼）

・ 12月24日までに、出務記録をご提出ください。

審議にて、以上の様に決定承認された。

8、その他

藤本 会長

特になし

*収支、予算は資料不足のため 協議なしになりました

[報告事項]

1、令和4年度 OCOA セラピスト資格継続研修会

山本（善）理事

1) 開催概要

*日時：令和4年10月30日（日）

*講師（敬称略）および 演題

大阪公立大 明石 健一 「上肢の日常診療とリハビリテーション」

大阪医薬大 山本 善哉 「ロコモティブシンドローム・ロコモフレイルとは」

関西医大 大窪 博 「下肢の機能と転倒予防のリハビリについて」

大阪大 史 賢林 「脊椎のリハビリテーション」

*定員 90名のところ、参加者85名（会員施設73名、非会員施設12名）

*出務医師（敬称略、順不同）

委員長（山本）、藤本会長、担当副会長（堀口）、会計担当（中谷）、

明石 健一 榎本 誠 大成 浩征 荻野 晃 清水 広太 吉村 弘治

*今回より申し込み手続きをオンラインで行った。

*来年度（令和5年度）も同様の形式で令和5年10月29日予定

収入 参加費 378,000円 支出 235,788円 差し引き収支 +142,232円

2、令和4年度第3回 JCOA システム委員会

8/31・WEB

宮崎 理事

【協議・検討事項】

- 1、令和4年度 JCOA シンポジウム「接骨院、整骨院における慢性疾患への施術」
- 2、理学療法士の超音波検査への対応

3、令和4年度第4回 JCOA システム委員会

11/10・WEB

宮崎 理事

【協議・検討事項】

- 1、令和4年度JCOAシンポジウム演題の内容について検討
- 2、令和4年度JCOAシンポジウム出席者について
 - 1) 国会議員は自見英子先生と星北斗先生（福島）で基調講演前にご挨拶を頂く。
 - 2) 保険者24名、報道関係者5名、JCOA会員36名以上、合計70数名の出席予定

4、第3回JCOADiTブロック実務連絡担当者会議 10/27・WEB 宮崎 理事

【報告事項】

1. 近畿・中四国ブロックでの災害被害報告に関して
災害発生時には軽微な被害、被害がなくてもMLで報告していく。
2. 第5回災害医療チーム研修会の開催について（河村担当理事）
令和5年2月5日（日）10時～13時 ステーションコンファレンス東京
開催形式：WEB配信を配信を含むハイブリッド形式

5、令和4年度第3回JCOA学術委員会 9/25・TV 堀口 副会長

出席者：副理事長：長谷川利雄 副委員長：堀口泰輔（以上 OCOA から）ほか

報告事項：

1. JCOA学術集会（徳島）報告
 - ①参加人数804名
 - ②日整会取得教育研修単位1215単位であった。
 - ③セッション別視聴者数とアンケート結果が報告された
 - ④収支報告では概ね良好であり、JCOA負担金は返還される予定である
2. JCOA学術集会（千葉）準備状況報告
第36回日本臨床整形外科学会学術集会「Go to the Future from Chiba」
3. 学術集会の収益事業と消費税について
 - 1) インボイス制度が令和5年10月より開始される。
 - 2) 学術集会及び研修会の収入におけるすべての消費税の50%をJCOAへ送金する。
 - 3) 学術集会及び研修会に係る見積書、請求書及び領収証について、表記方法を変更
 - 4) JCOAを消費税の課税業者として登録する。
 - 5) 収益事業の範囲を拡大する（共催セミナーも加える）。
 - 6) 令和5年度からとし第49回JCOA研修会（北海道）から適用したい。

6、第80回JCOA近畿ブロック会議 11/5・大阪 堀口 副会長

OCOA 貴島先生、堀口先生 白木先生 神藤先生が委員会報告

令和4年度第1回医業経営委員会 報告 (奈良 村井聡)

各種報告

- ・小児運動器障害予防啓発動画作成について (京都：原浩史)
京都では運動器検診の普及と学童の運動器障害予防を目的として学童と保護者向けに障害予防啓発動画を作成した。YouTube (子供のけが予防チャンネル) で見ることができる。
- ・骨と関節の日の行事について
- ・二次性骨折予防継続管理料3を算定している開業医は10%台と少ない。
今後は管理料1を算定している病院との連携が必要となる。
- ・学術講習会の協賛メーカーからの規制が厳しい。
演者が講演しにくく、京都では市民講座が中止になったケースもあると紹介された。
- ・次回ブロック会議について 令和5年4月8日(土) ハービスプラザ会議室 (OCOA が担当)
- ・次々回ブロック会議について 令和5年11月11日(土) ハービスプラザ会議室 (SCOA が担当)

7、第63回大阪整形外科症例検討会世話人会 9/24・大阪 山口 理事

- ・日整会単位の受付業務に関わる人員の確保と謝礼について

人員の確保について

原則、当番世話人の施設より人員を選出いただくことに決定。また、開業医が当番世話人で人員の選出が難しい場合は、一般演題の病院所属の座長の施設にご協力いただき人員を選出いただく。業務としては、日整会の受付業務、受付カードリーダー・PCの設定等。

背景：出欠確認に関わる労務の提供は共催メーカーの規定により認められていないため。

また、山口先生より開業医師が当番世話人の際には人員の確保が難しいため、一般演題の座長を務められる病院施設から人員を確保のご協力をお願いしたいと意見があった。

受付業務の謝礼について

日整会の受講料または参加費から捻出し、5000円分のクオカードをお渡しする。

各先生方のご発言・ご提案

旭化成ファーマ株式会社にて年2回の共催の可否を確認。

旭化成ファーマから本社とご相談、現段階でお約束できるのは年1回であるとの回答。

8、第2回JCOA IT戦略委員会

10/3：WEB 白木 副会長

1. Google フォームの有料版 (JCOA 管理) の購入について、
過去メーリングリストのアーカイブ化について審議
2. JCOA ウェブサイトのトップページ画像について

会員用メーリングリストを通じて公募を行い、3ヶ月～半年ごとに徐々に増やし古いものから削除。

9、第61回 大阪臨床整形外科医会療法士会 勉強会 11/20・大阪 白木 副会長

第61回勉強会 『足部の機能解剖』～距骨・距骨下関節を中心に

(収入) 会員参加7名(1人1000円) 非会員参加2名(1人3000円) (費用) 50,912円

10、大阪城トライアスロン2022大会の救護所出務の件 10/9・大阪 荻野 理事

5月7-8日開催予定が延期となり、10月9日に開催された。国内選手のみでの参加で、当会に大阪府医師会 及びトライアスロン協会から出務依頼があり水沢慶一先生が出務。

競技参加870名 救護所4か所 17件の救護所利用 救急搬送は1件(鎖骨骨折)

11、第4回JCOA理事会及び整形外科医政協議会執行委員会 10/23・大阪 貴島 理事

1. 令和5年度定時社員総会の開催日について(新井) 令和5年5月28日(日)
2. 柔整問題解説の一般向け小冊子の増刷について(北村)
3. 二次性骨折予防継続管理料の施設届けについて(金淵)

今年度の診療報酬改定で骨粗鬆症学会から提出された二次性骨折予防継続管理料の整形外科での施設届け出率は低く(14.8%)、病院が連携先を見つけられない状態となり、自院外来での治療継続や施設届を出している内科への紹介も増える可能性。JCOAとしてもその施設届け出率を向上させる施策を講じる必要があり、具体的には、

- 1) グーグルフォームによるJCOA会員へのアンケート調査を行う
 - 2) 低い施設届け出率やアンケート結果の分析からJCOA会員へ施設届け勧奨を実施。
4. JCOA災害医療チームの災害時活動におけるJCOA会員の災害に対する意識調査アンケート(案)について(河村)

災害医療チーム検討委員会より、今後のJCOA災害医療チームの災害活動の指針の参考とするため実施することが承認された。

期間は年内までで、令和4年2月5日開催の第5回JCOA災害医療チーム研修会で報告予定。

各種報告事項

1.JCOA創立50周年記念式典について(新井)

第36回JCOA学術集会(千葉:幕張メッセ)開催期間中の令和5年7月16日(日)

2. 日本整形外科学会の単位申請に関するお願いについて(新井)

申請演題に整形外科と関連性の低く日整会の領域講習にそぐわない講演が多く含まれていることが判明し、今後の単位申請について注意して頂くようお願いがあった。

1 2、広島県臨床整形外科医会研修講演会 11/12・広島 神藤 理事

講演1 「知らなきゃ損する災害医療の基礎知識」 演者 神藤 佳孝先生

1 3、ロコモ健康フォーラム 2022 11/19・大阪 大成 理事、木下 副会長

阿倍野区民センター大ホール 参加数 173名 協賛 12社（

講演1 「ロコモを知って楽しく生きよう！ アフターコロナ！」 演者 木下裕介先生

講演2 「ロコトレで元気な足腰を取り戻しましょう」 演者 宮田重樹先生

ロコモ予防健康ソング リポート山中

産経新聞令和5年1月中旬夕刊（約31万部発行、経費117万）で内容の特集を掲載予定。

協賛収入120万+OCOAより65万円で計185万円の事業（事前予算は225万円）

椅子などの設置に人手が必要であった。産経新聞と協議してホテルでの開催を検討。

1 4、リクルート委員会 片岡理事 邊見 理事

大阪府の整形外科新規開業は2022年9月3件、10月0件、11月3件。

1 5、研修会実施報告 堀口 副会長

第354回大阪臨床整形外科医会研修会（令和4年9月17日 ハイブリッド開催

現地会場：TKP ガーデンシティ東梅田 40名）共催 第一三共 16:00～

参加者数 108名（会員74名 非会員34名）、会場44名（会員34名、非会員10名
事前申込無し11名 会員4名 非会員7名） WEB 64名（会員40名 非会員24名）

第355回大阪臨床整形外科医会研修会（令和4年10月22日 ハイブリッド開催

現地会場：ANA クラウンプラザホテル大阪 100名）共催 帝人ヘルスケア 16:00～

参加者数 152名（会員110名 非会員42名）、会場64名（会員49名、非会員15名
事前申込無し16名 会員5名 非会員11名） WEB 88名（会員59名 非会員29名）

第356回大阪臨床整形外科医会研修会（令和4年11月12日 ハイブリッド開催

現地会場：TKP ガーデンシティ大阪梅田 50名）共催 久光製薬 16:00～

参加者数 110名（会員77名 非会員33名）、会場36名（会員30名、非会員6名
事前申込無し21名 会員7名 非会員14名） WEB 74名（会員49名 非会員25名）

16、その他

藤本 会長

特になし

栗本監事から総評 理事会は成功成立、持ち越し議題を解決していく必要がある。

この議事録は、

定款第40条の規定に従い、代表理事及び出席監事が記名、押印する。

令和 4 年 12 月 3 日

一般社団法人大阪臨床整形外科医会

議長 会長

藤 本 啓 治



監 事

栗 本 一 孝

